

An aerial photograph of a river flowing through a city. The left bank is lined with buildings featuring red-tiled roofs and colorful awnings in shades of red, orange, and blue. A wooden walkway runs along the water's edge. A small boat is visible on the river in the lower right quadrant, leaving a white wake. The water is a deep blue-green color.

2012年度サステナビリティレポート

ECOLAB®
Everywhere It Matters.™

世界のエネルギーや食品、清潔な水の供給量が限られているなか、人口増加がますます大きな負担となりつつある今日、何よりも重要なのは人類と自然資源の間で持続可能なバランスを保つことです。より少ないもので、より多くのことを、という要望がこれまでになく明確になっています。これに応える当社の能力もまた、これまで以上に強力です。Everywhere It Matters.™（必要なところに、いつも）、41,000名の従業員が一致協力して、お客様の成功を革新的なソリューションでサポートするという課題に取り組み、人々と大切な資源を守っています。

目次

当社の使命	1
社長からのご挨拶	2
エコラボとエコラボのお客様	4
ポジティブ・インパクト	6
eROI：持続可能なビジネス価値の提供	7
清潔な水	8
安全な食品	12
豊富なエネルギー	14
健康的な環境	16
ポジティブ・インパクトに関する弊社の原則：	
財政的発展	18
環境管理	20
安全性	22
社会的責任	24
受賞歴	26
本レポートについて	27

当社のパフォーマンスに関する
詳細情報はウェブページ
(www.ecolab.com/csr)で
ご確認ください。



限りない知恵で大切なものを供給・保護

想像してみてください、清潔な水、そして誰もがこの水を手に入れることのできる世界を。どこでも安全に飲食することができます。エネルギーは豊富で、効率よく使われています。伝染病の感染を最小限に抑えます。

エコラボでは、最高の経験、ソリューション、そしてテクノロジーにより、今日、世界が直面する最大の問題に対処しています。



清潔な水



安全な食品



豊富な
エネルギー



健康的な環境

当社は、効率性の改善やリサイクル、再利用を通じて、消費者が水を賢く利用する手助けをしています。

食品・飲料製造、小売、フードサービスにおける交差汚染の防止を通じて、食品や飲料の安全性確保のお手伝いをしています。

当社では、エネルギー企業がより少ない資源でより多くのエネルギーを生み出せるようにするためのサポートをしながら、その他のお客様にはエネルギーの無駄を削減できる製品やサービスを提供しています。

また、さまざまな環境における伝染病や感染症の拡大を防止するソリューションを開発しています。

当社の使命は、人々と資源を守ることです。当社は、世界をより清潔、より安全、より健康的にするために取り組んでいます。



23,000人以上の営業・サービス担当者を
擁するチームが、清潔な水、安全な食品、
豊富なエネルギー、健康的な環境の世界規模での
供給をサポートし、広範にわたるソリューションを
提供しています。



社長からのご挨拶

エコラボの使命は、人々と資源を守ることです。当社ではそれを将来のビジョンとして掲げるだけでなく、実際に世界をより衛生かつ安全、健全にするために取り組んでおります。エコラボは水、衛生、エネルギー関連の技術とサービスにおけるグローバルリーダーとして、全世界、100万社以上のお客様が持続的な目標を達成するためのお手伝いをしております。

2012年、エコラボは工業用水およびエネルギーソリューションのリーダーであるナルコとの統合を完了し、お客様と社会を守る能力の強化を図りました。23,000人以上の営業・サービス担当者を擁するチームが、清潔な水、安全な食物、豊富なエネルギー、健康的な環境の世界規模での供給をサポートし、広範にわたるソリューションを提供しています。

当社は、社内オペレーションの効率化に真剣に取り組む一方で、社外での取り組みにおいてより顕著な成果を上げています。当社が社内で行ってきた環境分野での成果は、当社のソリューションによりお客様が達成した成果に比べれば微々たるものです。例えば、北米のお客様のうち、5箇所で水の使用量を1%削減すると、当社の北米拠点で1%削減した場合の768倍以上の水を削減したことになります。

そのため、当社のサステナビリティ戦略は引き続き、技術革新、サービス、成果をお客様にお届けすることを中核に据えています。当社の取り組みは「トータル・インパクト」と呼ばれるもので、当社の製品やサービスが環境、経済、社会へ与えるインパクトの総合的な視点を採用しています。当社では、資源の確保、製造、使用、廃棄において、効率がよく、天然資源の利用を最小限に抑えながら安全性を高めるソリューションを考えています。

2012年も引き続き、当社はより少ない資源でより多くを成し遂げることを可能にする、次のような技術革新をお客様に提供してまいりました。

- 水とエネルギーを節約する一方で優れた洗浄能力を発揮する、次世代食器洗浄プログラム、Apex2™を発売。
- 水の使用量を最大40%、エネルギーの使用量を最大50%削減させるランドリーシステム、Aquanomic™を発売。
- エコラボの多くのお客様に、水とエネルギーの使用量を削減し、効率を高めるためのソリューションとして薬品の遠隔制御と監視を行う、ナルコの3D TRASARテクノロジーをご紹介。
- 液体の製品を固体に替えることで、さらに多くの業界におけるお客様のために包装資材と輸送コストを削減。
- エコラボのエネルギーサービス部門の過酢酸化学薬品を利用することで、石油・ガスメーカーはシェールガス抽出物中の水から鉄と微生物を取り除くことによって、水の再利用が可能となり、水の総使用量を削減。

エコラボは、世界中の水関連産業をサポートすることによって、世界が抱える水不足問題への取り組みで極めて重要な役割を果たしています。当社は2012年、Global Water IntelligenceよりWater Technology Company of the Yearを受賞しました。今後も水質管理と水使用量の削減のため、お客様に有効的な対策を数多く提供してまいります。

当社はAlliance for Water Stewardship (AWS) との連携を通じて、包括的な水資源管理に関する新しい基準の作成にも取り組んでいます。昨年は、お客様とともに新しいAWS International Water Stewardship Standardを実際に試して、企業のオペレーションとその周辺に対し、水管理における指針を提供しました。

当社では、お客様のニーズにお応えすることを一番考えてはいますが、社内の各施設やオペレーションにも留意しています。そのため新しい目標を設定し、今後5年間はエネルギー、排気、水の消費量、廃棄物、廃水の削減に取り組みます。当社の新しい環境目標は、統合前に両社が掲げ、達成した目標を基盤にしています。

当社は、社内のサステナビリティ・パフォーマンス・レポートの透明性に対してもお約束いたします。エコラボは、2012年に初めてDow Jones Sustainability Indexに選定されました。また、Carbon Disclosure Project's Climate Disclosure Leadership Index、ならびにEthisphere Instituteの「世界で最も倫理的な企業」の一つとしても再認定されています。当社の社内サステナビリティ・パフォーマンスに関する詳細情報は、本レポートの付録に記載しています。

しかしながら、事業活動データがすべてを語っているわけではありません。当社の実績は、当社がお客様にお届けしている持続可能なビジネスからおわかりになると思います。ページを読み進めていただければ、我々の取り組みをご覧いただけます。エコラボがサービスを提供することで、世界中のお客様にどのような影響を与えているのかをご案内いたします。



代表取締役社長兼
最高経営責任者
Douglas M. Baker, Jr.



エコラボは、水、衛生、エネルギー関連の技術

19

📍 グローバルテクノロジー
センター

171

事業展開国

エコラボの製品やサービスは、世界中の食品、ヘルスケア、エネルギー、ホスピタリティ、工業分野で、その環境を清潔かつ安全に保ち、効率的な経営を行い、持続可能性の目標を達成するために使われています。過去90年間、当社は食品の安全性、伝染病感染防止、重要な資源の保護といった活動分野における活動を行ってまいりました。そして、今なお、これまで以上の努力を続けています。

41,000

従業員

サービスをご提供している業界：



建物・施設



クリーニング



食品・飲料加工



フードサービス



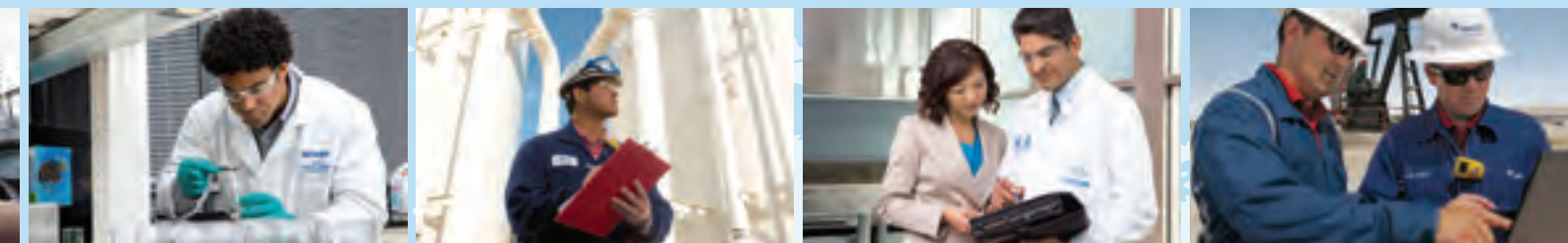
ヘルスケア



ホスピタリティ



製造



とサービスにおけるグローバルリーダーです。

120億ドル

年商

5,300

特許

23,100

セールス & サービス
専門スタッフ



鉄鋼



採掘・選鉱



石油、ガス、化学薬品



発電



パルプ・製紙



小売

ポジティブ・インパクト

「持続可能性」が企業の理念となる遥か前から、当社は効率性を高め、環境への悪影響を低減するソリューションを開発してきました。当社は1920年代に早くも、洗練されたディスペンサー装置の設計を通じて、廃棄物の削減と最大量の薬品輸送を実現しました。

当社は専門知識を深め、製品ラインを拡大するとともに、当社の製品やサービスの与える全インパクトを考慮しつつ、技術革新へのアプローチを進化させています。我々の製品はお客様の求めるニーズを満たしているだろうか？ 資源の消費を最小限に抑えているだろうか？ 安全性は向上しているだろうか？ エコラボでは、当社の製品が環境、経済、社会に与える影響を総合的にとらえます。それが**トータル・インパクト**です。

Positive Impact.



「トータル・インパクト」は、劇的なパフォーマンスの向上と持続可能性の目標を実現しながら、お客様がより少ない資源で、より多くのことができるようサポートしてきました。しかし世界が発展し、人々と地球のニーズが変化したことにより、「トータル・インパクト」では不十分になりました。その結果、我々は社内の効率化に留まらず、社会全体の利益に貢献することを決意しました。エコラボはこれを**ポジティブ・インパクト**と呼んでいます。



直接お客様のもとへ

持続的なビジネス価値の提供

エコラボは現場でのサービスや革新的なテクノロジーを直接お客様にご提供しています。当社は限りある資源に対し、限りない知恵で資源利用にチャレンジし、経済と社会と環境に良い成果を出すことに取り組んでいます。

さらに当社を際立たせるものは、お客様にご提供するサステナビリティの結果の測定、検証、そしてコミュニケーションです。当社ではこのプロセスをeROIアプローチと呼んでいます。

eROIは、サステナビリティのあらゆるカテゴリーにわたって、資源の節約を確実に記録することにより、「トータル・インパクト」アプローチをサポートします。当社は環境や社会の指標をコスト削減に結びつけることにより、サステナビリティのトリプルボトムラインがもたらす効果を実践するとともに、お客様が社内の目標に向けた進捗状況を把握・追跡するためのサポートをいたします。

eROIはまた、サービスをご提供している業界全体に当社が及ぼしている全影響を評価し、当社のポジティブ・インパクトを世界中で拡大する新しい機会を明らかにすることにより、社内の研究開発に対する取り組みの深化にも役立っています。



当社は、従業員とお客様のため、より清潔、より安全、より健康的な世界をつくるよう努力しています。



当社のソリューションは、水資源を保護し、水質を最適化します。



当社のソリューションは、より効率的なオペレーション、まだ発見されていない石油、ガスの製造をサポートします。



大気汚染の減少に取り組み、室内外の空気の品質を改善します。



当社のソリューションは廃棄物を削減します。



当社のプログラムとサービスは資産の利用を改善し、資産の寿命を延長します。

詳細については、www.ecolab.com/eROIをご覧ください。



Clean Water



清潔な水

清潔な水の供給元の減少は、今日の世界が直面する最も深刻なリスクのひとつです。当社は、世界中のお客様や地域社会の利益のために水使用の効率と水質を向上させるソリューションを提供することを誇りに思っています。

総合的なアプローチで水にチャレンジ

バーバンクからバンコクへ、ヒューストンから香港へ、水が必要とされている場所に我々は注目します。現に、世界経済フォーラム・グローバル・リスク・レポート2013では、今後10年間で起こりうる世界全体のリスクのトップ4に、「水資源の供給危機」が挙げられました。¹

エコラボは清潔な水を提供し保護するという、特異なポジションにあります。170カ国以上、23,000人以上の営業・サービス担当者が複数のアプリケーションや業界全体での水の使用を評価することにより、当社のお客様の水問題への総合的な展望をご提供します。

当社のグローバルな水ビジネスは、航空宇宙、鉱業から、ホスピタリティ業、電力産業に至るまでさまざまな業界にわたり、前処理、ボイラー、冷却水、廃水、水処理プロセスで発生する技術的な課題解決に取り組んでいます。

複雑な水問題に対するソリューションの開発

80年以上にわたって培った水の専門知識を駆使する当社のグローバルエネルギー部門は、科学および設備のソリューションも広範に提供し、経済的に水問題へ対処するお客様の取り組みをサポートしています。石油・ガスの新たな鉱床の採掘で業界を先駆ける当社は、運営者が水管理の目標を達成できるよう革新的なプログラムとサービスの開発を続けています。

例えば、当社の特許出願中の過酢酸処理プログラムは、シェールガス抽出の際に回収される水から鉄と微生物を取り除くことによって、非在来型の石油・ガス生産者の水の再利用を可能にし、水の総使用量の削減を実現します。このプログラムには酸性ガスを除去することで、安全性を向上し、腐食を防止して、資産の寿命を延ばす働きもあります。



2012年に、当社は非在来型ガス（シェールガスなど）の生産者をサポートして約

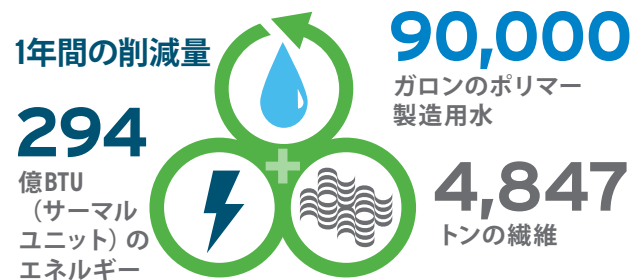
8 千万
ガロンの水を節約

¹ <http://reports.weforum.org/global-risks-2013/>。2012年4月11日にアクセス時のデータ。



「トータル・インパクト」の結果

2012年、ナルコは世界トップレベルの製紙業者から連絡を受け、採算ベースを下回る製紙工場の生産性を改善するサポートを依頼されました。工場は、繊維含有物ならびに水およびエネルギーの使用を抑えながら効率性を高められる革新的なソリューションを必要としていました。また、納品する最終製品は、強度と品質の面で高い基準を満たしている必要がありました。



当社は徹底的な監査を行い、お客様にとって最適なソリューションと化学製品の最適用量を見つけ出すことで、生産性を高め、紙の品質を向上させました。繊維、水、エネルギーの費用を削減しながら紙の強度と機械の生産性を高めるその能力から、METRIX®テクノロジーが採用されました。

最終的に、そのお客様はわずか1年の間に9万ガロンのポリマー製造用水、294億サーマルユニットのエネルギー、4,847トンの繊維を削減しながら、生産性の目標を達成しました。

清潔な水が生命を維持する

地球規模の水問題は、地域的なソリューションを必要としています。革新的手法と世界各国のさまざまな利害関係者との協力を通して、エコラボはまさに生命に不可欠な資源を提供し、保全しています。

地域社会のための水の保全

2012年7月、アメリカ、ハイプレーンズの市民は、1930年からの観測史上最高の気温と干ばつに苦しんでいました。352,000人を超えるネブラスカ州民に電力を供給しているオマハ公営電力（OPPD）は、気温41℃という猛暑に著しく反応した需要ピークを経験しました。



OPPDのネブラスカシティ発電所は、発電に使用する浄化済みの河川水を大量に必要とします。この危機的な状況の中、発電所の原水浄化装置の問題により、発電機の供給可能な発電量（州民が必要とする電力）が限定される恐れがありました。

ナルコ（エコラボ系列会社）と協働するOPPDのエンジニアスタッフは、鉱物の溶解度と腐食性を予測するために設計された最新式のコンピューターモデル、3Dトレーサーオプティマイザーを使用して、機器に不具合を発生させるリスクを冒すことなく、発電機の稼働に必要な水の削減可能な量を測定しました。このソリューションは恒久的に機能し、発電機はピーク時に必要な地域の電力



取水の削減

290

百万ガロン
(1年間当たり)



1日当たりの水使用量



725,000

平均的 米国の家庭*

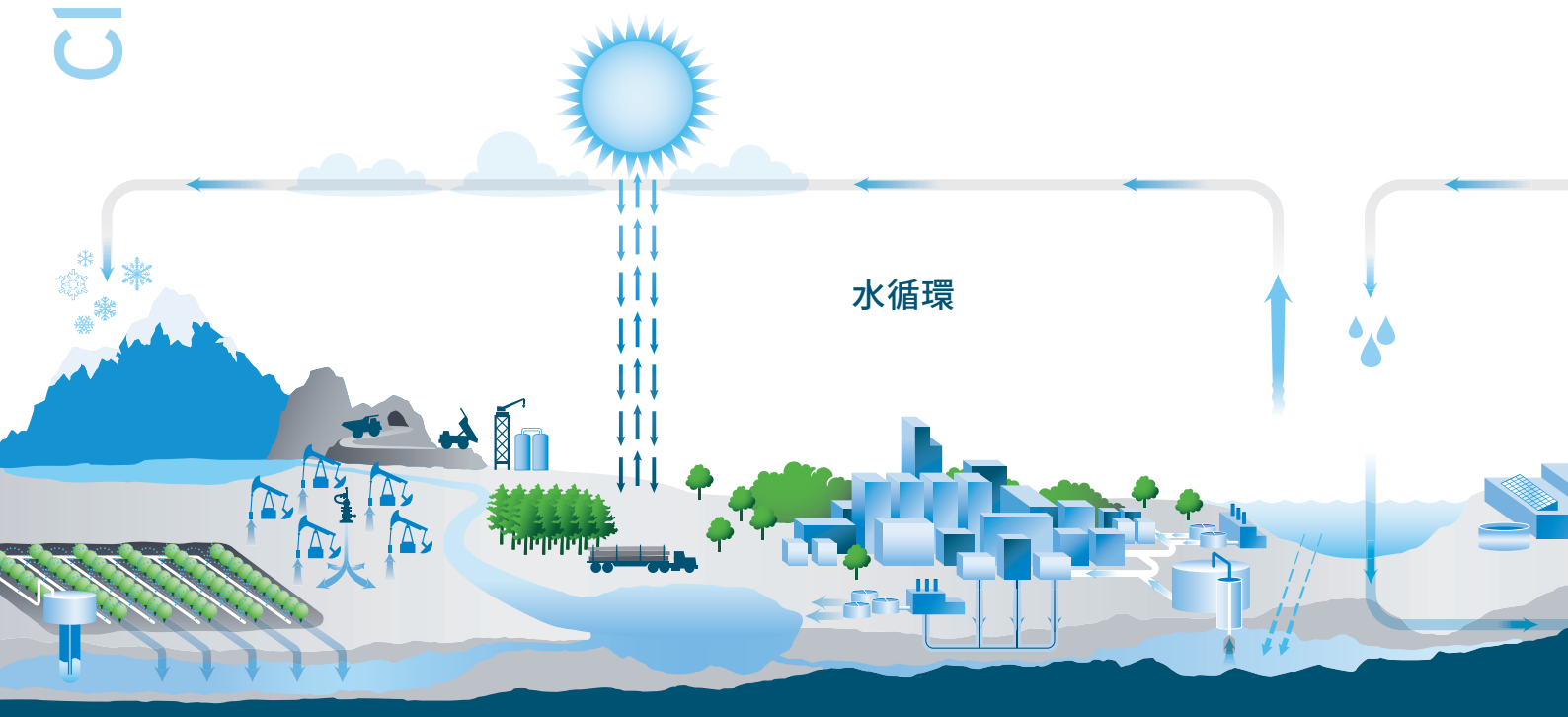


*出典: http://epa.gov/watersense/our_water/water_use_today.html

需要を満たしました。また、OPPDはミズーリ川からの取水を年間2億9,000万ガロン以上削減し、その他の有効利用のために水を保全しています。

地域社会で必要とされる 当社の専門性の展開

2011年3月、ナルコ基金はウォーターフォーピープルに対し、西ベンガルとインド、ビハールでの水および衛生プログラムへの資金供給として、3年間で50万ドルの助成金を提供しました。2012年には、当社のサポートは、西ベンガルおよびシェオハール全域で、22,924人への水へのアクセスの向上、および15,164人を対象にした下水道設備の改善に役立っています。加えて、現在25,170人の生徒と教師が、学校内で上下水道と衛生環境を楽しんでいます。



水循環とは、地上でのその多くの用途からの水が空へと向かい、再び地上に戻る循環を意味します。地球上の水のバランスは、長い時間をかけて比較的一定に保たれています。



▲ ジム・ゲイジとマラウイのチクワワにある村の子供たち

World Water Corp®（ワールド・ウォーター・コープ）は、ウォーター・フォー・ピープルの国際ボランティア部門です。昨年、エコラボのボランティアは、ボリビア、グアテマラ、マラウイ、ルワンダへの使節団に参加しました。この革新的なプログラムは、世界中の上下水道の危機が及ぼす影響を抑える支援をするために、世界各国の熟練のボランティアに協力を求めています。

複雑な問題はソリューションの共有を必要とします。マラウイは、清潔な水と適切な衛生環境の供給には、政府、企業、非政府組織が一体となって取り組む必要があることを私たちに教えています。取り組みが成功すれば、経済的、社会的、環境的に持続性を実現することが可能です。

エコラボワールドウォーターコープボランティアのジム・ゲイジ



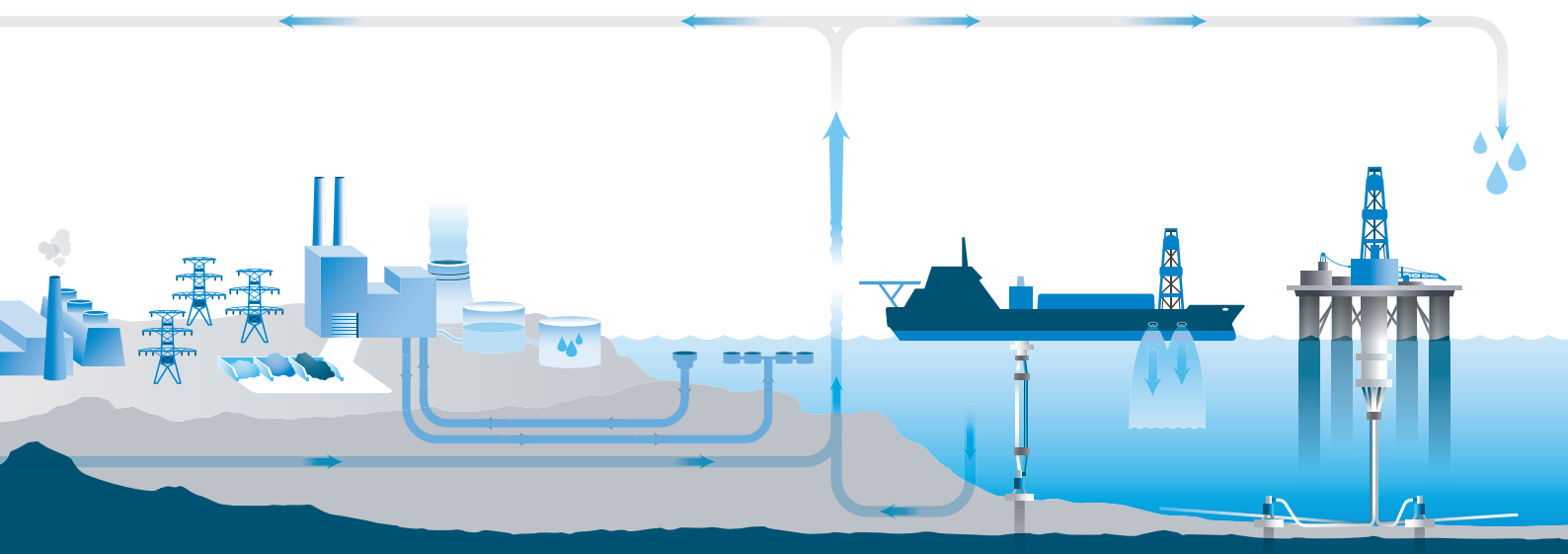
ビジネスケース - 水資源管理

非営利団体および非政府組織との協力を通して、エコラボは新たなソリューションと新基準の進展に取り組み、産業が環境に与える影響の認識を高めています。当社は、世界自然保護基金と水資源管理同盟（AWS）と協力し、AWS国際水資源管理基準の策定を支援しています。

この基準は、社会的に公平で、環境的に持続可能であり、経済的に有益な水の利用を促進するものです。現場レベルでは、組織は自らが直接影響を及ぼす範囲内で、水資源管理のベストプラクティスを採択しなければなりません。しかし、これらの組織は、集水に関して利害関係者と協働するために、自分たちの活動する地域の外にも目を向ける必要があります。

エコラボは、2013年に中国の蘇州で、主要顧客とともに水資源管理基準のフィールドテストを実施する予定です。また、さまざまな産業の利害関係者にベストプラクティスとソリューションを共有してもらうために、オンライン上で「ウォーターアクションハブ」の開発にも注力しています。

詳細については、www.allianceforwaterstewardship.orgをご覧ください。



製造業が使用する水量は全世界の淡水の約20%である。エコラボは、水の危機と、それが世界中のさまざまな産業に及ぼす影響を抑制するサポートをすることに誇りをもっています。



安全な
食品

世界中で毎年20億人を超える人々が、食中毒のために健康を脅かされています。エコラボは、当社のお客様が消費者に安全な食品を届ける支援となるソリューションの提供に加えて、どこでも案じることなく何かを飲食できるように、食品の安全性を推進しています。

Safe Food

安全な食品の供給と サステナビリティの結果



世界規模の乳製品会社、アーラフーズ（Arla）は、伝統的な職人技に最高クラスのテクノロジーを組み合わせ、世界中の数百万の人々に食品を供給していることで有名です。12カ国に生産施設を所有し、100カ国以上で製品を販売するアーラフーズは、自社のサプライチェーン全体で効率性を向上させ、廃棄物を削減することにより、持続可能性で業界をリードする取り組みも行っています。

当社はアーラフーズと密接に連携し、食品の安全性、持続可能性、環境汚染への配慮に関して、可能な限り高い水準を維持できるよう取り組んでいます。当社の総合的なアプローチは、アーラフーズの工程の中で、環境への影響を削減し、効率性を最大化するための多くの対象を見つけ出すのに役立ちました。

当社は、アーラが多数の工程を伴う、エネルギーを大量に消費する高温のプロセスから、少ない工程数で済む低温のプロセスへと移行するサポートをしました。また、当社のセールス＆サービス担当者は、水の消費量の最適化や製品の廃棄物の削減に力を注いでいるほか、自社の製品販売量が減少する場合でも、清掃工程に使用する化学製品の最適の実現に尽力しています。エクセレントのような製品、CIP点検、低温殺菌など当

合計削減量



社ソリューションのサポートで、アーラフーズは、時間、エネルギー、水、廃棄物を削減しました。同時に当社は、アーラフーズの持続可能性目標に向かって進展させながら、ソリューションの効果を測定するための評価指標を定めました。2012年、エコラボのサポートでアーラは、合計7億3,100万リットルの水、1,700万kWhのエネルギー、665m³の化学製品と原材料を節約しました。また、当社は世界各地で、健康的、安全、そして持続可能な食品供給を確保する支援をしています。



増加する人口のニーズへの対応



コナグラフーズの製品は米国家庭の97%で使用されています。同社の成功は、世界で最も安全な食品を生産するための徹底した取り組みの上に成り

立っており、こうした取り組みは見方によれば、企業だけでなく、地域社会や地球にとっても良い活動であると言えます。

コナグラフーズの食品安全性プログラム基金は、従業員に実施可能な最良のトレーニングとツール、設備、洗浄ソリューションを提供しています。当社は、コナグラフーズが洗浄、水処理サービス、ペストエリミネーションの目標を達成するために、10年以上にわたって提携しています。当社の「トータル・インパクト」アプローチには、工場レベルでの継続的なトレーニング、試験、評価が含まれ、サプライチェーン全体にわたって、健康的で清潔な環境と安全な食品を確保します。

コナグラフーズの環境責任に対する取り組みと足並みをそろえながら、エコラボの評価により、廃棄物、そして水、エネルギー使用量を著しく削減するための数多くの対象も見つけ出しました。当社のソリューションは、コナグラフーズが、増え続ける人口への安全な食品に対するニーズに応えながら、同社がサステナビリティ・ゴールに向かって前進するサポートをしています。

削減対象



廃棄物 + 水 + エネルギーの利用

Abundant Energy



豊富なエネルギー

世界規模でのエネルギー需要は、急速に増加しています。企業は、これまで以上に資源の使用を抑えながらもより多くのエネルギーを活用しなければならなくなります。エコラボでは、意欲的に、この課題に対してソリューションを提供しています。

複雑なエネルギー問題の安全な解決

当社は世界中の天然ガス、石油、石油化学製品の業界のお客様に、彼らの技術的に高度で複雑な問題を安全に解決するサポートをしています。エネルギー供給を維持・向上させるために、当社のグローバルエネルギー部門は次の取り組みを行っています。

- 石油およびガスの生産を最大化するための戦略とアプリケーションの開発。
- 生産ラインの中で石油およびガスの効率的なフローを確保するための科学的ソリューションを提供。
- 化学プログラムと、効率性を高める自動システムを提供。
- 使用水量を削減し、エネルギーを節約させる新たな手法を開発。

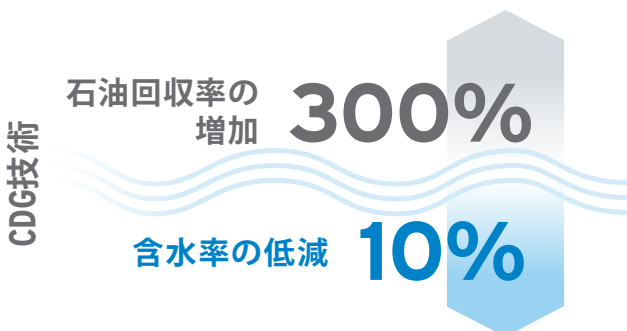
石油回収を最大化させる

革新的な石油・ガス生産者は、天然資源に関する業界の負担を最小にすると同時に、需要の高まりに応える新たな方法を模索しています。コロンビア国営石油公社 (Ecopetrol S.A.) は、このような画期的生産者の一社です。

2012年、コロンビア国営石油公社は、Dina Cretáceos油田において水の使用量を削減しながら、石油生産を最大化させる新しいソリューションを求めています。1969年にコロンビアのアップーマグダレナ・バレーベースンで発見されたDina油田の石油回収率は、長年の生産後に32%にまで減衰していました。油田の平均含水率は94%にも到達しており、これは処理中の液体回収の94%が、石油ではなく水であったことを意味します。



Tiorco (エコラボ系列会社) は、コロンビア国営石油公社の技術者と共同で、新たなソリューション、コロイド分散ゲル (CDG) 技術の評価しました。コロンビアでのコロイド分散ゲル (CDG) 技術の最初の試験では、石油回収率300%増加、含水率10%低減という、目覚ましい結果を証明しました。コロンビア国営石油公社は、アップーマグダレナ バレーベースンの油田生産を改善するために、CDGおよび他の石油増進回収法 (EOR) の使用を継続する予定です。これに伴い、世界中の他の成熟油田からの産出量増加が期待されています。



非在来型石油・ガスの化学物質の総合安全管理を推進

エネルギーへの世界的な需要の高まりに応えるために、当社の石油関連業のお客様は、困難さが増している石油・ガス貯留層からの採掘を余儀なくされています。また、そのお客様は、そのプロセスに関連する人および環境に及ぼす危険性を減らすことに熱心に取り組んでいます。

ナルコは、石油・ガス採取で使用される化学物質の有害性プロファイルを向上させることで、彼らのニーズに合ったツールを開発しました。そのツールは「eVerified」と呼ばれるものです。



採点法には、3つのシンプルな目標があります。



現在、石油関連会社は、異なる鉱床からの化学物質の有害性プロファイルを比較するために、さまざまなプロセスを用いています。

「eVerified」が他と異なるのは、最初の製品開発フェーズ中に危険性を低減させる機会に焦点を当てていることです。このツールにより、当社の研究開発チームは、どのように新製品を既存の製品と比較するのかを示し、改善すべき対象に焦点を当てることが可能になります。

2012年に、当社は「eVerified」のプロセスを用いて、9つの化学製品を導入しました。お客様が可能な限り、もっとも安全で、そして持続可能性の高い方法で、世界的なエネルギーニーズに応えられるよう、当社は「eVerified」の使用の拡大に継続して取り組んでいます。



健康的な環境

病原菌と疾病は、世界中のあらゆる環境を脅かしています。エコラボは、感染を予防し、人が飲食し、眠り、働いて、遊び、病を癒す場所を守るソリューションを提供しています。



Healthy Environments

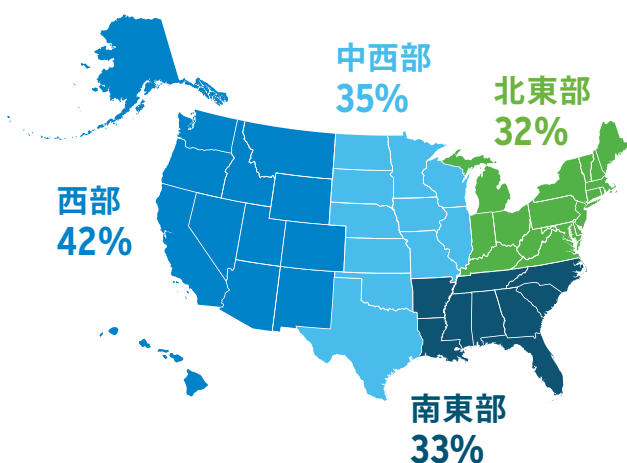
他に例を見ないクリーニング&サニテーションソリューション

健康的な環境づくりへのエコラボの取り組みは、多様なクリーニングおよびサニテーションのソリューションのほか、作業手順、トレーニング、ツールにまで及びます。化学、電気、機械、パッケージングのエンジニアのサポートの下、微生物学者、化学者、昆虫学者が、現実の世界のニーズを洗い出し、的確な反応を生み出すための新技術を導入するために、当社のお客様とともに取り組んでいます。

医療関連感染への取り組み

毎年、米国では10万人近くの人々が医療関連感染（HAI：Healthcare-Associated Infection）で死亡しています。この死亡数は、交通事故と殺人による死亡の合計数を上回っています。何年にもわたって、ヘルスケア環境はHAI感染の媒介として無視されてきました。しかし、研究により、感染が伝播する過程で環境が直接的に作用することが示されました。

EnCompass™環境衛生プログラム導入後の改善の割合



環境クリーニングへの当社の総合的な取り組みには、スタッフの行動を積極的に変化させるためのトレーニング、ツール、客観的なモニタリング、リアルタイムの報告が含まれています。

エコラボは臨床専門家と密接に協力して、「EnCompass環境衛生プログラム」を開発しました。「EnCompass」は、ヘルスケア施設にすべてを揃えたプログラムを提供します。このプログラムは、洗浄効果を改善するよう設計されており、正確な調剤、標準化された手順、トレーニング、客観的な計測値、リアルタイムの報告を通して、感染のリスクを低減させるのに役立ちます。

当社の特許取得済みのDAZO™蛍光マーキングシステムとiPod™アプリケーションにより、ヘルスケア施設はリアルタイムデータが得られ、洗浄効果の改善を継続的に推進させられます。蛍光ジェル塗布器と紫外線を使用して、重要表面の洗浄の完全さを客観的に測定します。部位別に同等のサイズの組織に対するパフォーマンスを比較、カスタマイズしたベンチマークレポートが提供されます。

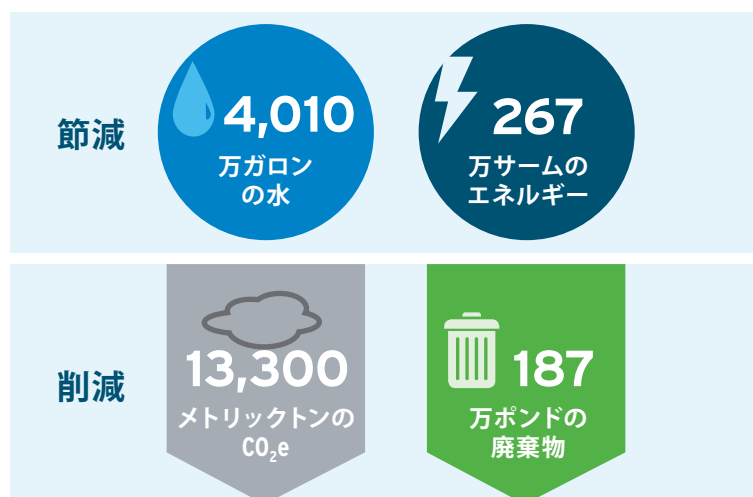
出典：http://www.cdc.gov/HAI/pdfs/hai/Scott_CostPaper.pdf
<http://www.cdc.gov/HAI/burden.html>

お客様に適した安全で持続可能な環境を提供

当社のグローバル・インスティテューショナルによる事業は、レストラン、ホテル、長期療養施設から、学校、商業施設、庁舎まで、当社のお客様の多様なニーズに応える総合的な製品とプログラムを提供しています。

当社のチームはお客様に合わせてサービスをカスタマイズし、業務効率を改善するサポートを行い、お客様の顧客の安全性と満足を保証する各種のプログラムを提供します。エコラボの製品とプログラムは、あらゆる業務分野を対象としており、業界で最も完成された顧客ソリューションを提示しています。

宿泊産業での、当社の目標は当社のお客様であるホテルに、宿泊者に対し健康的で、安全、持続可能な環境を用意するサポートをすることです。例えば、2012年、当社はグローバルホテルチェーンとともに、環境のベストプラクティスの導入と、Aquanomic、Apex、Oasis Proを含む各種製品を用いて持続可能性の目標を達成する支援に取り組みました。世界中の4,000か所以上のホテルに、当社のソリューションを用いることで実現された環境負担の削減を数値で表しました。その結果は以下の通りです。



当社の理念が当社を成長へと導く

当社の理念は、当社がどのように日常の事業活動を実施するのかについての指針となっています。当社は、従業員、お客様、地域社会、環境の健康、安全性、繁栄に配慮して、世界的な事業展開に尽力しています。エコラボチームの全員が、役割を問わず、これらの理念に取り組んでいます。監査可能なシステムとオープンなコミュニケーションを介して、当社は継続して業績を向上させることと、来る世代に向けて明るい未来を築くことを目指しています。

- 財政的発展**
 当社は、お客様、従業員、株主、地域社会のために、財政的成長に取り組んでいます。
- 安全性**
 当社は、当社の従業員、受託業者、お客様、地域社会を守る、安全かつ確実なプロセスを確保します。
- 環境への責務**
 当社は、天然資源に対する責務を推進し、環境を保護します。
- 社会的責任**
 当社は、個人および地域社会の満足感を高めます。

経済的発展

2012年に好調かつ持続的な成長を実現

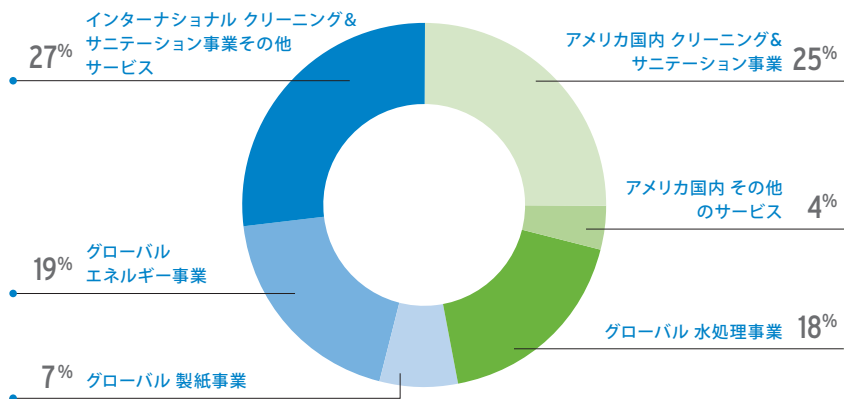
2012年末市場で、エコラボは継続性の連結条件を大幅に上回り、2桁の成長を達成しました。集中的な活動を通して、当社は再び、株主に向けて目覚ましい成果を達成しました。同時に、将来に向けて成長要因と持続可能なソリューションに、重点的に投資しています。当社の業績は、当社の事業、従業員、戦略の強みと長期的な可能性を強調しています。

2013年も、当社は数十年間にわたって平均を上回る成長を継続してもたらした、この戦略に期待しています。

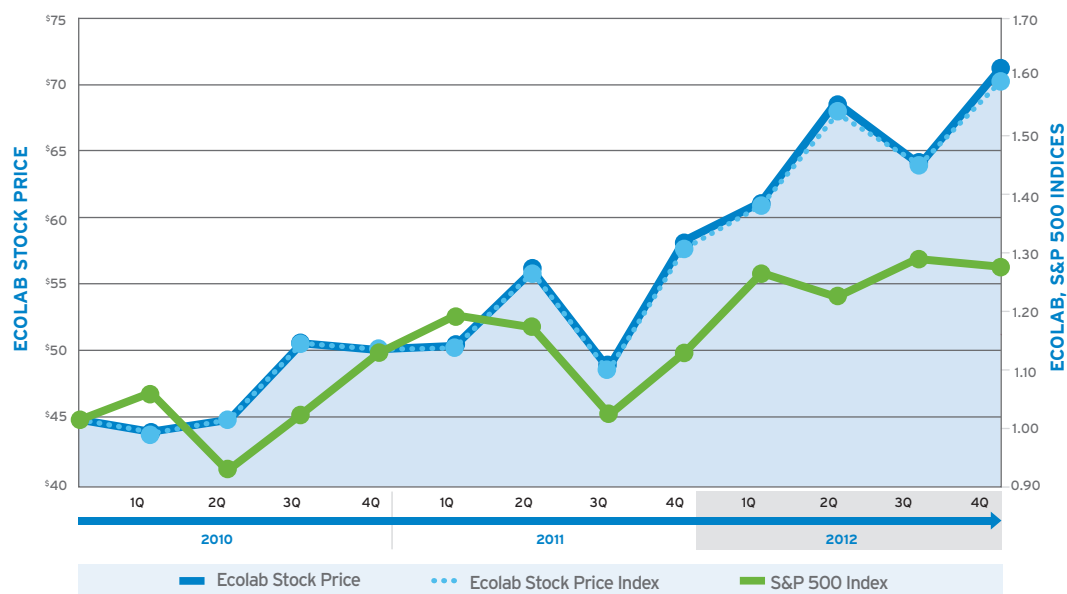
- より的確で、効率性と持続可能性がさらに高いソリューションを推進するためのイノベーション。
- キャッシュフローと投資収益率の向上に集中し続ける。
- 大手グローバル・カスタマーとともに役割を果たすための関係を構築。
- 安全性をさらに重視する。
- 高成長のグローバルマーケットで当社の事業を構築するための投資。
- 「One Ecolab」のもと一つの会社として団結する。
- より効果的かつ効率的な手法を創造する。

2012年度事業構成

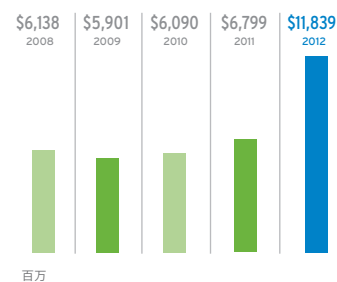
総売上高の割合



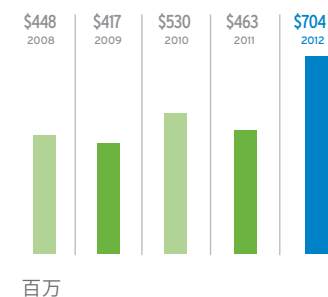
エコラボ株価パフォーマンス比較



純売上高



エコラボに帰属する当期純利益



概要

(百万、1株当たり)

	2012	2011	2010	2012	増減 (%)
純売上高	\$11,838.7	\$6,798.5	\$6,089.7	74 %	12 %
エコラボに帰属する当期純利益	703.6	462.5	530.3	52	(13)
売上高の割合	5.9 %	6.8 %	8.7 %		
エコラボに帰属する潜在株式調整後の当期純利益 (普通株1株当たり)	2.35	1.91	2.23	23	(14)
エコラボに帰属する潜在株式調整後の普通株1株当たりの 当期純利益 (一般会計原則に基づかない財務指標)	2.98	2.54	2.23	17	14
潜在株式調整後の加重平均発行済普通株式	298.9	242.1	237.6	23	2
普通株1株当たりの公表された現金配当	0.8300	0.7250	0.6400	14	13
営業活動によるキャッシュフロー	1,203.0	685.5	950.4	75	(28)
資本支出	574.5	341.7	260.5	68	31
エコラボ株主の株式	6,077.0	5,666.7	2,129.2	7	166
期首株式利益率	12.2 %	21.7 %	26.5 %		
負債総額	6,541.9	7,636.2	845.6	(14)	803
負債総資本比率	51.5 %	57.1 %	28.4 %		
総資産	\$17,572.3	\$18,184.7	\$4,872.2	(3)	273 %



1億8千3百万ドル
2012年の研究開発での投資額

財務報告の詳細、経済的影響、投資家情報については、
当社のウェブサイト www.ecolab.com/investor をご覧ください。

生命維持に必要不可欠な資源の保護

エコラボは、環境への影響を削減することにより、グローバルな活動を通して、環境への責務を推進しています。当社は、少ないリソースでより多くの成果を上げ、空気、水、土への排出を最小限に抑えることで、廃棄のコンセプトに挑戦しています。



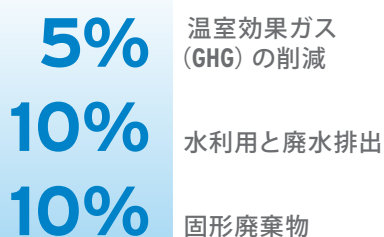
環境管理

当社のリーダーシップコミットメント

エコラボは、当社がお客様へ提供するソリューションを介して、また、当社のオペレーションが与える環境への影響を低減させるための独自の取り組みを介して、環境への責務を推進しています。当社は社内独自の環境に関する記録を削減するため、エネルギー、排出ガス、水、廃棄物、廃水に関する新しい企業環境削減目標を設定しました。

統合後の2012年度の評価指標を基準として用いて、当社は温室効果ガス（GHG）で5%の削減、水利用と廃水排出で10%の削減、固形廃棄物で10%の削減の達成を目標に設定しました。これらは、売上額100万ドル当たりで測定しています。

5年間の削減目標



最新の環境パフォーマンス目標は、エコラボとナルコの両社が過去の環境目標に対して達成した成功にさらに積み上げられています。両社は、2つの会社が合併し、従来のプログラムを終了した2011年末に目標を超える勢いでした。

特に、エコラボは米国温室効果ガス排出で2006年の基準から22.4%の削減を達成し、その期間内で規定した目標の112%に届きました。

エコラボの達成率

22.4%

2006年の基準から削減した温室効果ガス排出量

オペレーション上での価値を創造し、維持する

当社は、節水、エネルギーの使用量削減、廃水の排出の削減、および設備の寿命を延ばすために当社が採用している画期的なサービスモデルとなっている、「価値の創造&維持（CMV）」を通して、お客様に資源の節約とお客様自身の持続可能性目標の達成をサポートします。CMVは、エコラボのサービスエンジニアが技術と業界での専門性を活用して、継続的に工場の操業を改善させることに役立っています。

当社は、世界各国のお客様の現場にCMVを適用して、素晴らしい結果をもたらしています。現在、当社の世界中の施設のすべてにこのプログラムを導入することに取り組んでおり、まず最初に最も大きな効果を得られる工場に注力しています。

当社の世界で最も水に特化した施設であるClearing III. 工場が、2012年にCMVプロジェクトを実施するために指定されました。洗浄CMVプロジェクトチームは、効率性を促進するためのベストプラクティスと評価指標の確立に集中して取り組みました。

全体では、このプロジェクトは洗浄工場が2012年に電気150万kWh、天然ガス3363.4千万BTU、水5,930万ガロン（米国の148,000世帯が1日に使用する水の量と同じ）を節約するのに役立ちました。全体では、CMVプロジェクトは2012年に当社の施設全体で7,000万ガロンを超える水を節約しました。



新施設で持続可能なデザインを統合

2012年に、当社はドイツのモンハイムアムラインに新しいオフィスとイノベーションハブを開設しました。施設には、欧州RD&E施設のほか、セールス部門、マーケティング部門が入っています。イノベーションのモデルとして、建物は動作検知のLED照明、冷暖房用のソーラーコレクター、トイレの流水用の雨水収集をはじめとする、最新鋭の持続可能性のデザインを取り入れています。

施設には、暖房および空調設備用の地下の氷貯留槽も設置されています。最大容積1,600万キロリットルを擁するこのユニットは、この種の施設としては世界最大です。熱ポンプが、リザーバーのすぐ近くで空気、太陽光、地熱などのエネルギー源をくみ上げます。建物のアプリケーションとITサーバーラボで生成された熱は収集され、氷貯留槽の再充電用に使用されます。

全体では、このシステムは施設のエネルギー消費の50%削減と、温室効果ガス排出の大きな削減が期待されています。

製品管理の強化

業界のリーダーとして、当社はお客様向けに革新的製品を開発する際に、当社のソリューションの全体的影響を考慮しています。管理責任を伴う材料を使用している当社は、お客様の問題を効果的に解決し、環境を保護し、ヒトの健康を促進する製品を開発し、実践しています。

製品の処方、当社の研究開発過程で不可欠なステップです。当社は、最も効果的で、持続可能性と安全性が高い化学成分を識別して使用するために、供給業者と密接に連携しています。

2012年、当社は、高パフォーマンスのハードサーフェス製品ラインを開発するプロジェクトに資金提供を支援する、ミネソタ州 Pollution Control Green Chemistryの助成金に申請し、付与されました。ハードサーフェス製品は、ヒトの健康と安全性を最適化しながら、環境への影響を最小限に抑えます。特に、このプロジェクトはグリーンケミストリーの理念を汎用洗浄剤、浴室洗剤、ガラス洗浄剤に取り入れることに焦点を置いていました。

結果

- 年間502,000ポンドの再生不能物質の使用の削減。
- 年間295,000ポンドの揮発性有機化合物の使用の削減。
- 年間49,900ポンドの包装廃棄物の削減。
- 製品の平均改善（バイオベースでのパーセンテージ）が22%から83%へ。
- 全製品が、生分解、ヒトおよび水生毒性に関するグリーンシール（GS-37）規格に適合。



使用量の削減
揮発性有機化合物
134
トン（年間）

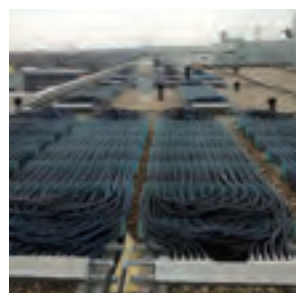
予定されているエネルギー
使用の削減率

50%

当社のモンハイム施設
にて



▲ ドイツのモンハイムアムラインにあるエコラボのオフィスと革新的なハブ



▲ ソーラーパネル



▲ 氷貯留槽

安全性に関する事項

当社は、全従業員の健康を考慮して、当社の文化に国際的レベルの安全性を組み込むことに従事しています。安全性は、当社にとって基本的価値観であり、事業に不可欠なものとなっています。2012年に、当社は全社をあげて安全性を増強するために、高度なシステム、プロセス、プログラムに向けて大きく前進しました。



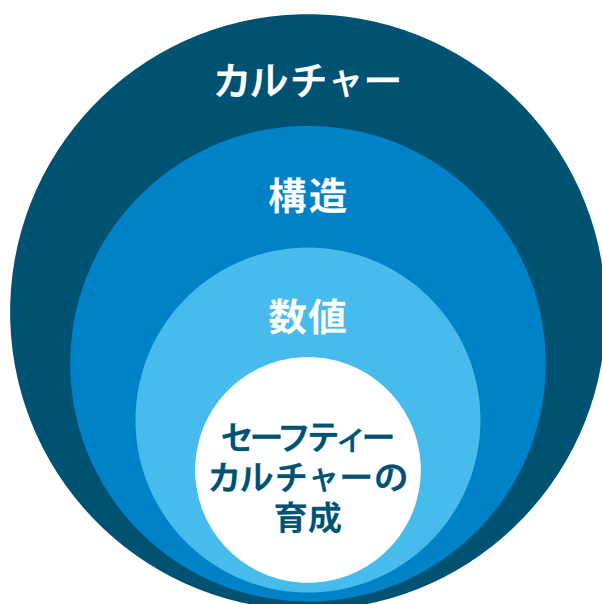
Safety

安全性

セーフティを各個人が意識する

当社の目標は、事故0、傷害0、違反0と、いたってシンプルです。これは、従業員一人一人が、24時間毎日無休で取り組み、自ら安全性を達成しなければならないという全体での目標です。当社は、安全性が証明されたプログラム、プロセス、プラットフォームを用いて従業員をサポートして、彼らの目標達成を支援します。

当社のセーフティーコミュニケーションのアプローチは、現場、オフィス、工場の従業員に対し、個人の課題として安全にとりくむことを奨励しています。これらのコミュニケーションの一環として、当社は、積極的な安全性行動と認識を促し、リスクを排除するためのさまざまなトピックに焦点を当てています。



セーフティー・リーダー・トレーニング

当社は実証済みのプログラム、プロセス、プラットフォームにグローバル規模で継続して投資しているため、当社のセーフティカルチャーの育成は強力なセーフティリーダーシップによってのみ持続が可能です。安全であるためには、当社がセーフティカルチャーを創造することが重要です。そのために、当社は全従業員に危険な行為について意見を述べるよう勧めています。また、当社のセーフティー・リーダーシップ・トレーニング・コースが、当社の組織のあらゆるレベルで透明性を促進させています。

当社は、リーダーが会社を方向付けています。2012年は、グローバルマネジメントチームとエグゼクティブ・コミティーのリーダーの89%が、セーフティ・リーダーシップ・コースを受講しました。1,000名の間管理職もトレーニングを受講しました。さらに、セーフティ・チャンピオン・プログラムを全世界の拠点で展開し、昨年このトレーニングを受けたセーフティ・チャンピオンは300名を超えました。セーフティ・チャンピオンは、各自の職場で安全性を監視・促進するために、リーダーとしての役割を果たします。

当社の安全性の構成は、グローバル基準に基づいています。

- 従事者の安全性と労働衛生
- コンプライアンスと環境
- 危険分析と事故調査
- 事業計画
- 安全性分析と優れたオペレーション



800 カーチップ導入
5,722 運転時のコンプライアンス



総車両事故率 (TVAR : TOTAL VEHICLE ACCIDENT RATE)

ナルコグローバル

2.1	2.3	3.3	4.2	4.0	▼ 2.3
-----	-----	-----	-----	-----	-------

エコラボ米国

7.4	7.0	6.8	6.6	6.2	▲ 6.5
-----	-----	-----	-----	-----	-------

エコラボ北米

該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	6.3	▲ 6.5
------	------	------	------	-----	-------

2007 2008 2009 2010 2011 2012

ドライバーの安全性を重視

当社は、固有のリスクに直面する現場の従業員について理解しており、スキルを向上させ、リスクをできる限り抑えるよう設計したトレーニングを通して、安全習慣を推進しています。2012年に以下のプログラムを通して、ドライバーの安全性を促進しました。

- エコラボ北米部門での、実際に車に乗ってのドライビングトレーニング受講率は96%に達しました。当社は、これまでの年度では最多の1,565名に対しドライビングトレーニングを行いました。
- 当社の水および水プロセスサービス、ならびにエネルギーサービス部門では、2,393名を対象にドライビングトレーニングを行いました。つまりこの部門の受講率は100%です。
- エコラボ全体では、当社の3年ごとのトレーニングサイクルに基づき、ドライビングトレーニングを行います。対象となるのは5,722名です。
- ドライバーにアラーム音で注意を促し、またマネジャーがドライバーに対し安全運転を指導できるデータを提供することのできるカーチップ800個を導入しました。



当社のパフォーマンスの把握とリスクの排除

2012年、当社はグローバル・セーフティ・ダッシュボードの継続的な改良を介して、社内の安全の透明性を増強しました。グローバル・セーフティ・ダッシュボードは、セーフティに関する当社の進んでいる指標、遅れている指標を追跡するものです。労働環境の安全性に関する重要な指標として、記録可能な労働災害発生率 (TRIR) と総車両事故率 (TVAR) の業界基準を採用しています。

労働災害を低減させる重要な要素は、リスクを洗い出し、ニアミスの発生を報告することです。ニアミスの報告は当社の事業全体で堅調さを維持しており、2012年に提出されたニアミスの発生は18,394件でした。ニアミスの報告は、発生する可能性のある危険の認識を促し、お客様と製造者の現場の両方で、事故を防止するのに役立ちます。当社は、2012年に223件の安全監査も終了し、当社の目標を超えています。2013年には、引き続きリスクの洗い出しと排除を実施し、グローバル企業としてリスク0を目指します。



記録可能な労働災害発生率 TOTAL RECORDABLE INJURY RATE (TRIR)

ナルコグローバル

0.85	0.55	0.56	0.57	0.43	▲ 0.58
------	------	------	------	------	--------

エコラボ北米

4.80	4.95	5.17	4.78	4.35	▼ 3.52
------	------	------	------	------	--------

2007 2008 2009 2010 2011 2012



1986年の発足以来、
エコラボ基金は
地域社会へ



6千770万ドル
以上を寄付



エコラボの従業員が
2012年のコミュニティー
ギビングキャンペーン中に、
140万ドル
の新記録を打ち立てる



食品を詰めるエコラボボランティアチーム

社会的責任

エコラボでは、経済、環境、社会的なパフォーマンスを同時に重視することが、社会のためになり、ビジネスのためにもなると信じています。エコラボは、当社が事業を運営している地域社会のQOL（生活の質）に貢献し、これらの地域社会を強化し充実させる組織とプログラムをサポートすることで、従業員、お客様、株主の満足度を高めています。

地域社会への還元

当社の地域社会への寄付プログラムは、青少年・教育、市民・地域社会の育成、芸術・文化、環境・自然保護の分野に焦点を当てています。可能な場合は、エコラボの従業員が参加して貢献を支援し、当社が地域社会にもたらすプラスの効果を最大限に引き出します。

地域社会を支援

当社は、米国の施設の多くに、コミュニティ関係委員会（CRC）を設置しており、当社が事業を行っている地域において、地域社会のニーズと従業員のボランティアの取り組みを支援しています。2012年、CRC委員会は総額50万ドルを、当社の助成金の対象地域内で、エコラボ基金ガイドラインの下に適格となる501(c)(3)非営利組織に付与しました。

教室での創造性を援助

毎春、エコラボは、「ビジョンズ・フォー・ラーニング」と呼ばれる全米教師寄付プログラムを提供しています。このプログラムでは、カリキュラムに基づいた学業の教材用に、教師1人当たり3千ドルまでの助成金を支給します。2012年、当社は全米各地の234校、500教室に総額71万ドルの助成金提供で支援しました。

時間と能力を共有



▲ ハビタット・フォー・ヒューマニティとともにボランティア活動するエコラボの従業員



25,000 = 55万6千ドル

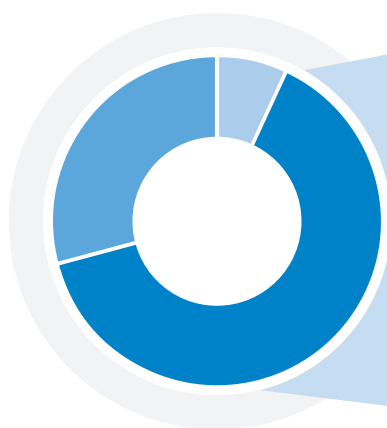
時間のボランティア

の価値を地域社会へ提供*

米国およびグローバルの非営利パートナー

*独立組織提供のデータ

800万ドル

5,081,676ドル
エコラボ基金\$2,360,303
現物支給/ボランティア
時間/災害救助558,021ドル
企業寄付

35% 市民・地域社会の育成



33% 青少年・教育



15% 芸術・文化



12% 業界基金



5% 環境・自然保護



チームボランティア助成金プログラムに着手

2012年、エコラボ・コミュニティ・リレーションは、「チームボランティア助成金プログラム」に着手し、以下の米国非営利パートナーに助成金を提供するとともに、ボランティア活動を推進します。フィーディング・アメリカ・フードバンク関連会社、ドレス・フォー・サクセス、ハビタット・フォー・ヒューマニティ。この新プログラムは、当社が主要な拠点を置く全米各地の都市にある、これらの組織との長年にわたる協力関係を強化します。初年度、このプログラムでは、カリフォルニア州、フロリダ州、インディアナ州、イリノイ州、ノースカロライナ州、ノースダコタ州、テキサス州の参加地域社会へ、900人を超えるボランティアが参加し、約6,000時間、132,840ドルの価値*を提供しています。

*第三セクター提供のデータ

寄付金額を2倍に

ギフトマッチングプログラムは、当社の従業員と退職者が適格な米国非営利組織に寄付した金額と同じ金額をこの団体に寄付します。エコラボ基金は、過去5年間にわたり、これらの組織に88万ドル以上を寄付し、地域社会の支援と強化をサポートしています。

従業員の地域社会に対する貢献

当社の従業員は、2012年度の地域社会の"Icare.Igive.Itmatters."キャンペーン期間中に140万ドルの寄付金額で新記録を打ち立てました。エコラボ基金にマッチングプログラムが加ったことで、当社の支援は総額210万ドルになりました。それは、全米各地のユナイテッド・ウェイ、グローバル・インパクト、エコラボのヘルス&ウェルネスパートナーのほか、従業員が指定した適格な非営利組織に役立てられています。

被災地域を支援

当社は、ハリケーン・サンディによる被災後の清掃活動のために使用する54万ドル相当の自社製品を含め、2012年、災害援助に対し総額172万ドルを寄付しています。



172万ドル

を超える災害救助用
製品を寄付

54万ドル

をハリケーン・サン
ディによる被災後
の清掃活動に寄付

▲「ビジョンズ・フォー・ラーニング」の受領者のクラスルームで、ボランティア活動をするエコラボの従業員（レイチェルM.グレンダールからの写真提供）



▲ミネソタ州のイーガンにあるエコラボギビングガーデンで、シーズン最後の収穫物を集めるエコラボのボランティア



▲船舶災害救済募金への準備をするジョリエット工場の従業員

ナルコは、グローバル・ウォーター・インテリジェンスから水技術分野に対する貢献を評価され、

2012 Water Technology Company of the Year

を受賞しました。広く知られている取り組みとしては、3Dトレーサー技術やNalco 360 ServiceSM（ナルコ360サービス）が挙げられ、どちらも水とエネルギーの使用量を削減します。3Dトレーサーは、その発売以来、お客様に2兆リットルを超える水の削減を実現させています。*



受賞者のマニ・ラメシュ博士、NMラオ博士と、クレイグ・ベンター博士

受賞歴

エコラボは、業界トップのソリューション、サービス、技術革新、持続可能性への取り組みが認められたことを誇りに思っています。

- ・ 2012年、エコラボは6年連続で、Ethisphere Instituteから「**World's Most Ethical Companies**（世界で最も倫理的な企業）」の一つに選ばれました。企業倫理、企業の社会的責任、汚職防止、サステイナビリティにおける当社のベストプラクティスが評価され、優れた企業リストに再び名を連ねることができたことを光栄に思います。
- ・ エコラボは、3年連続でカーボン・ディスクロージャー・プロジェクト（CDP）S&P 500の「**Carbon Disclosure Leadership Index（CDLI）（情報開示先進企業リスト）**」に選定されました。CDLIは、報告業務の中で、戦略、ガバナンス、利害関係者、周知活動、透明性へのコミットメントを証明した企業に注目しています。
- ・ エコラボは、持続可能性で世界をリードする企業が名を連ねる、「**Dow Jones Sustainability（DJSI）World Index**」、および「**DJSI North America Index**」に選定されています。「DJSI World Index」は、世界中の2,500社の大手企業の中から、経済面、環境面、社会面での基準に基づいた上位10%の企業を選定しています。「North America Index」は、米国およびカナダの大手企業600社から、上位20%を選出しています。
- ・ エコラボは、2年連続で『フォーブス』誌の「**The World's Most Innovative Companies**（世界で最も革新的な企業）」に選ばれました。
- ・ エコラボは、当社の残留抗菌コーティングプログラムが評価され、「**2012 Institute of Food Technology Innovation Award（米国食品技術協会イノベーション・アワード）**」を受賞しました。この革新的な製品は、大腸菌およびサルモネラ菌などの微生物の増殖を防止、制御、排除することにより、食品・飲料加工業者の食品衛生を向上させることを目的としています。
- ・ エコラボは、米国の自動車両をリメイクする活動に対し、「**NAFA Fleet Management Association 2012 Sustainable Fleet Award**」を受賞しました。
- ・ National Restaurant Association（全米レストラン協会）から、エコラボの ActiveView HDI技術と STEALTH FLY STATIONに対し、2つの「**2012 Kitchen Innovation Awards**」を受けています。

*出典： <http://www.nalco.com/news-and-events/5665.htm>

本レポートについて

当社の2012年度サステナビリティレポートは、当社の経済面、環境面、社会面での業績に対する理解を得るために、前回と同様に地球的規模報告イニシアチブのG3.1フレームワークのガイドラインに従っています。当社のパフォーマンスに関する詳細情報は、ウェブページ (www.ecolab.com/csr) でご確認ください。

昨年の統合後、エコラボは1つの企業として初めての地球環境データを報告します。今年度の報告書内で、報告するGRI指標の数を増やしました。当社は、2012年に多くの新しいデータ管理収集処理を実施し、当社のGRIデータは、現在、全固定施設のデータを反映しています。データ管理処理の統合を今なお進行させている中で、情報を開示する幅を増やす方向へと大きく前進しました。

透明性へのコミットメントを維持しながら、エコラボは、「Dow Jones Sustainability Index」、「RobecoSAM Sustainability Assessment (RobecoSAM社企業の持続可能性調査)」、カーボン・ディスクロージャー・プロジェクトの「二酸化炭素、水、サプライチェーン調査」にも対応しています。さらに、2012年開催の「United Nations Global Compact and CEO Water Mandate」に参加し、これらのコミットメントの一環として、「コミュニケーション・オン・プログレス (COP)」の年次活動報告を提出する予定です。

重要性

エコラボは、サステナビリティ戦略を立案し、当社への重大なリスクと機会を評価することに、内外のさまざまな利害関係者と協働しています。2012年に、サステナビリティの重要性評価を正式に実施するプロセスを開始しました。このプロセスは、長年にわたって取締役会の指示の下で実施されてきた、リスクと機会の評価を基礎としています。当社は、2013年度サステナビリティレポートの中で、持続可能性の重要性マトリックスを公表する予定です。

グローバル・ハーモナイズド・システム (GHS)

エコラボは、人々が有害な工業化学物質にさらされないよう、また洗浄剤の安全性の信頼を構築する方法をサポートします。当社は、Globally Harmonized System of Chemicals (GHS) の要件に適合させるために、製品ラベルを改訂する過程にあります。化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS) は、製品ラベルと安全性データシート上で危険を周知させる化学品のための世界的分類システムです。このプログラムは、化学品の取り扱い、輸送、使用をする際のヒトの健康および環境の保護を強化することを目的としています。

.....

当社のパフォーマンスに関する詳細情報はウェブ
ページ (www.ecolab.com/csr) でご確認いた
できます。

.....

EnCompass, Apex2, Aquanomic, DAZO, Ecolab and the logo are
trademarks of Ecolab USA Inc. eROI, METRIX, 3D TRASAR, eVERIFIED,
Nalco 360 and the logos are trademarks of Nalco Company. All other
trademarks are the property of their respective owners.

This report was designed and printed by
WBENC-Certified firms. Printed using
agri-based inks on FSC® certified paper.

Worldwide Headquarters
370 Wabasha Street N St. Paul, MN 55102
www.ecolab.com 1 800 2 ECOLAB
©2013 Ecolab USA Inc. All rights reserved. 45093/0800/0513 B-373

ECOLAB®
Everywhere It Matters.™